

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 8年 1月 日

協議会名: 小樽市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
北海道中央バス(株)	<p>○小樽ベイビュータウン線 小樽駅前～朝里町～ベイビュータウン</p> <p>○新光・ぱるて築港線 済生会小樽病院～ぱるて築港～小樽自動車学校前</p> <p>○銭函・桂岡線① 銭函浄水場～銭函駅前</p> <p>○銭函・桂岡線② 銭函浄水場～銭函駅前～銭函パークゴルフ場</p> <p>○小樽・桂岡線 小樽駅前～小樽築港駅前～桂岡中央公園</p>	地域公共交通網形成計画に基づき、利便性の向上を目的としたバス停の新設及びバスローテーションシステムの活用に係る周知活動などを実施したほか、利用促進策として、SNS等による広報活動などを実施した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	<p>B 計画申請時の目標を路線ごとにおける1便当たりの利用者としたところ、4路線のうち3路線が目標値に達しなかった。</p> <p>目標を達成できなかった路線の要因として、今回の目標値は令和5年度のバス利用実績を基に設定したが、令和5年度はコロナ5類指定により利用者数が回復したものの、その後、人口減少も含め利用が落ちてきたことなどにより利用者が減少したものと思われる。</p> <p>○小樽ベイビュータウン 13.9人/便 (7.5人/便)</p> <p>○新光・ぱるて築港 13.1人/便 (13.4人/便)</p> <p>○銭函・桂岡 9.9人/便 (11.4人/便)</p> <p>○小樽・桂岡 8.2人/便 (9.0人/便)</p> <p>※( )内はR7計画申請時の目標値</p>	引き続き利用者の増に向けて、利便性の強化や、SNS等を活用した広報活動等の利用促進策を実施していく。 (小樽・桂岡線は令和7年9月末をもって路線廃止)。